

# ZE500 クイック・リファレンス・ガイド

このガイドでは、プリント・エンジンの日常的な操作について説明します。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

## プリント・エンジンの向き

ZE500 プrint・エンジンの設定は右勝手（印刷メカニズムが右）および左勝手（印刷メカニズムが左）の両方が可能です。

図 1・左勝手 (LH) 設定のプリント・エンジン

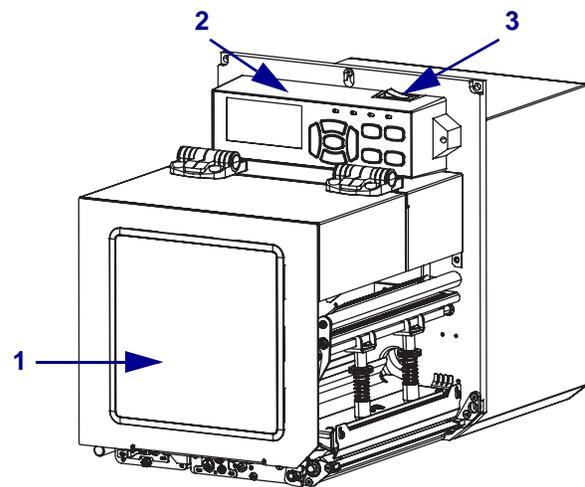
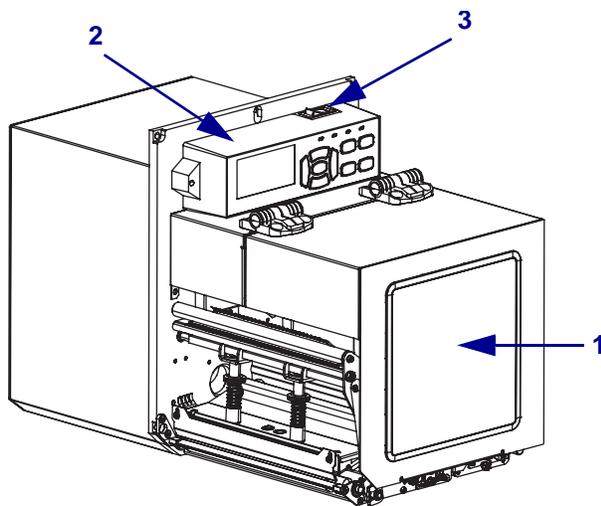


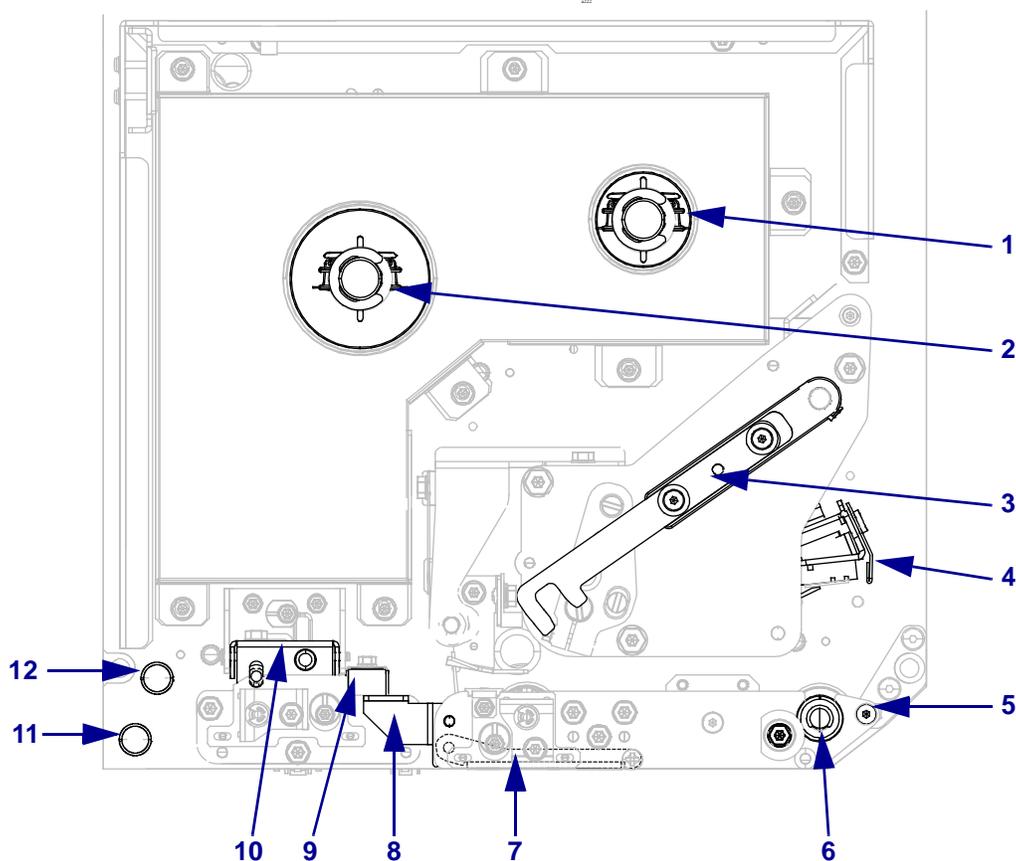
図 2・右勝手 (RH) 設定のプリント・エンジン

1	用紙アクセス用ドア
2	コントロール・パネル
3	電源スイッチ

## プリント・エンジンのコンポーネント

図3に、右勝手プリント・エンジンの用紙コンパートメント内にあるコンポーネントを示します。左勝手設定のユニットの部品は、この図を鏡写しにした配置になっています。プリント・エンジンの設定手順を続行する前に、これらのコンポーネントについてよく把握してください。

図3・プリント・エンジン コンポーネント (右勝手モデル)

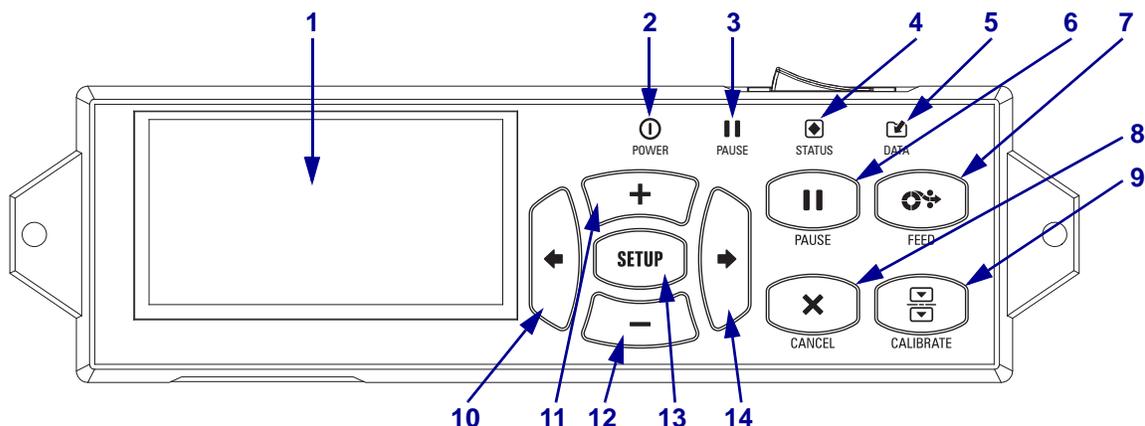


1	リボン巻き取りスピンドル	7	剥離ローラー・アセンブリ (閉じた状態では見えない)
2	リボン・サプライ・スピンドル	8	剥離ローラー・ラッチ
3	印字ヘッド・リリース・ラッチ	9	用紙ガイド
4	印字ヘッド・アセンブリ	10	ピンチ・ローラー・アセンブリ
5	剥離バー	11	下部ガイド・ポスト
6	プラテン・ローラー	12	上部ガイド・ポスト

## コントロール・パネル

プリント・エンジンのコントロールとインジケータはすべて、コントロール・パネル上にあります ( 図 4)。電源スイッチは、コントロール・パネルの上部にあります。

図 4・コントロール・パネル



1	表示はプリント・エンジンの動作状態を表しており、メニュー・システムをナビゲートできます。	
2	<b>POWER (電源) ランプ</b>	プリント・エンジンの電源がオンになると点灯します。
3	<b>PAUSE (一時停止) ランプ</b>	プリント・エンジンが一時停止している場合に点灯します。
4	<b>STATUS (ステータス) ランプ</b>	オフ 正常運転。プリント・エンジンにエラーはありません。
		点滅 プリント・エンジンにエラーがあります。表示 で詳細を調べてください。
5	<b>DATA (データ) ランプ</b>	オフ 正常運転。受信中または処理中のデータはありません。
		オン プリント・エンジンはデータを処理中または印刷中です。受信中のデータはありません。
		点滅 プリント・エンジンがホスト・コンピュータからデータを受信しているか、ホスト・コンピュータにステータス情報を送信しています。
6	<b>PAUSE (一時停止) ボタン。</b> プリント・エンジンの動作が開始または停止されます。	
7	<b>FEED (フィード) ボタン</b> は、押すたびにプリント・エンジンによって空白のラベルが1つフィードされます。	
8	<b>CANCEL (キャンセル) ボタン</b> は、プリント・エンジンが一時停止になると印刷ジョブがキャンセルされます。	
9	<b>CALIBRATE (キャリブレート) ボタン</b> で、プリントエンジンの用紙の長さおよびセンサーの値をキャリブレートします。	
10	左方向ボタンを押すとメニューの前のパラメータにもどります。	

11	PLUS (プラス)(+) ボタンを押すと、パラメータの値が変わります。一般的な使用方法として、値を増加させたり、オプションをスクロールしたり、プリント・エンジンパスワードの入力時に値を変更したりします。
12	MINUS (マイナス)(-) ボタンを押すと、パラメータの値が変わります。一般的な使用方法として、値を減少させたり、オプションをスクロールしたり、プリント・エンジンパスワードの入力時にカーソル位置を変更したりします。
13	SETUP/EXIT (セットアップ/終了) ボタンで設定モードのオンとオフを切り替えます。
14	右方向ボタンを押すとメニューの次のパラメータに進みます。

## プリント・エンジンの使用準備

プリント・エンジンのコンポーネントとコントロールパネルを十分に理解したら、プリント・エンジンの使用準備を行います。

---

**注意**・用紙やリボンをセットする際には、印字ヘッドや他のプリント・エンジン部品に接触する可能性がある宝飾品類はすべて外してください。

---



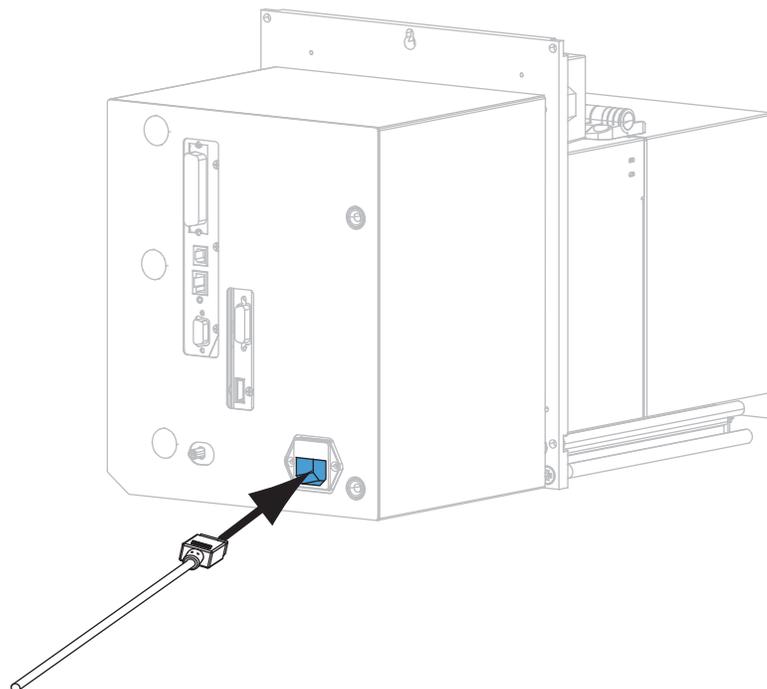
---

**注意**・印字ヘッド・アセンブリに触れる前に、プリント・エンジンの金属フレームを触るか、静電気除去用のリスト・ストラップとマットを使用して、蓄積した静電気をすべて除去してください。

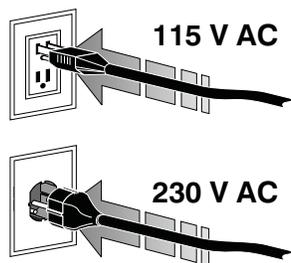
---

プリント・エンジンを設定するには、次の手順を実行します。

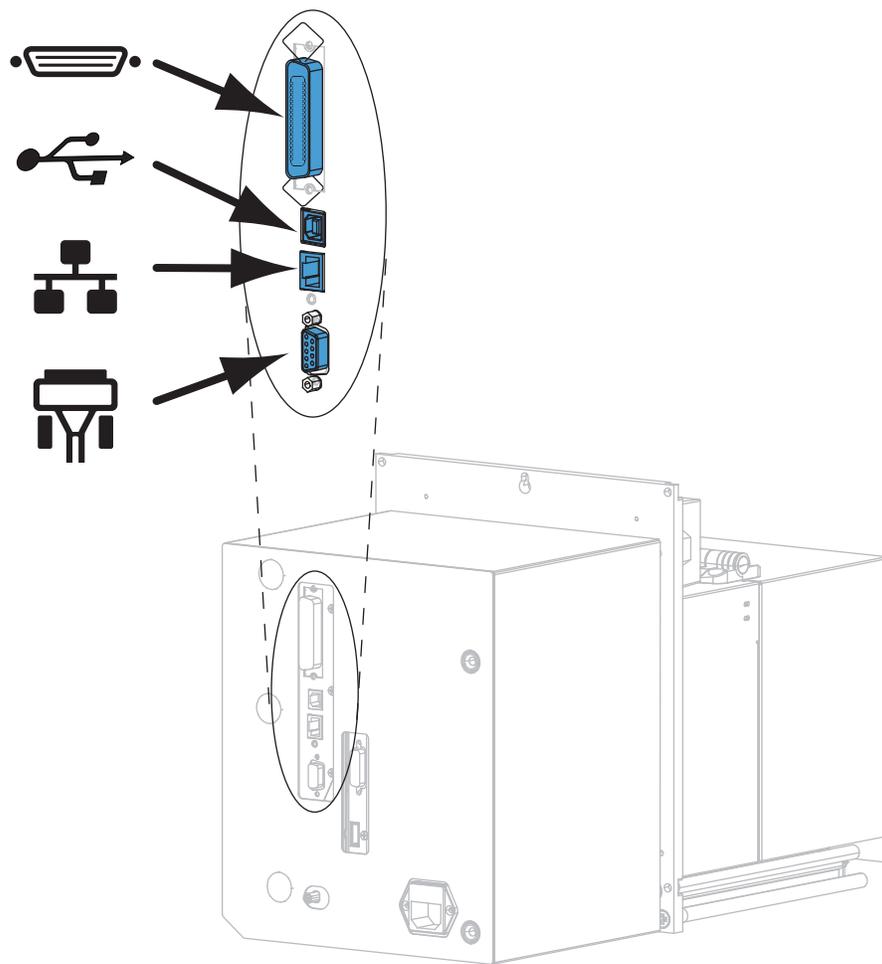
1. プrint・エンジンの梱包を解いて、点検します。必要に応じて、輸送中の損傷を報告します。詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。
2. 事前に選択しておいた場所にプリント・エンジンを配置します。
3. A/C 電源コードのメス側をプリント・エンジン背面の A/C 電源コネクタに接続します。



4. A/C 電源コードのオス側を適切な電源コンセントに差し込みます。

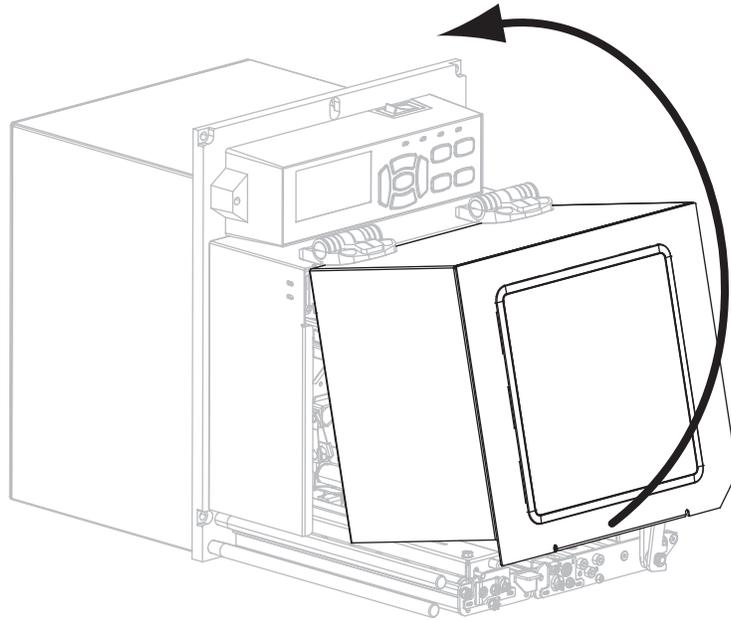


5. 1つ以上の使用可能な接続を使ってプリント・エンジンをコンピュータに接続します。以下の図に標準的な接続を示します。ZebraNet ワイヤレス・プリント・サーバ・オプションがご使用のプリント・エンジンにある場合もあります。

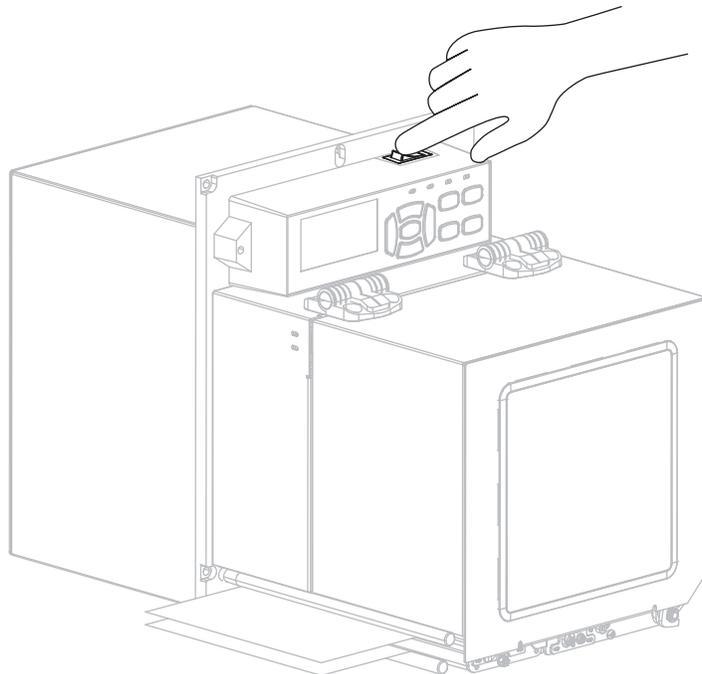


	パラレル・ポート
	USB 2.0 ポート
	有線イーサネット・ポート
	シリアル・ポート

6. 用紙ドアを開きます。



7. リボン (熱転写モードの場合) と用紙をプリント・エンジンに装着します ( [リボンと用紙の装着\(8ページ\)](#) を参照 )。
8. プリント・エンジンをオン (I) にします。



プリント・エンジンが起動し、セルフ・テストが実行されます。

## リボンと用紙の装着

ZE500 プリント・エンジンのリボンと用紙の装着する場合は、このセクションの説明に従ってください。リボンは熱転写ラベルに使用します。ダイレクト・サーマル・ラベルの場合は、プリント・エンジンにリボンを装着しないでください。異なる印字モードで用紙をセットする方法については、『ユーザー・ガイド』を参照してください。

---

**注意**・用紙やリボンをセットする際には、印字ヘッドや他のプリント・エンジン部品に接触する可能性のある宝飾品類はすべて外してください。

---



**重要**・印字ヘッドの磨耗を防ぐため、用紙よりも広い幅のリボンを使用してください。リボンは、外側がコーティングされている必要があります(詳細については、『ユーザー・ガイド』を参照してください)。



**注**・製品ライン全体で最適な印刷品質と適切なプリンタ・パフォーマンスを得るため、Zebra では Zebra™ 純正のサプライ品をトータル・ソリューションの一部として使用することを強くお勧めします。特に、ZM500 プリント・エンジンは、Zebra™ 純正プリントヘッドでのみ機能し、安全性と印刷品質を最大化するように設計されています。

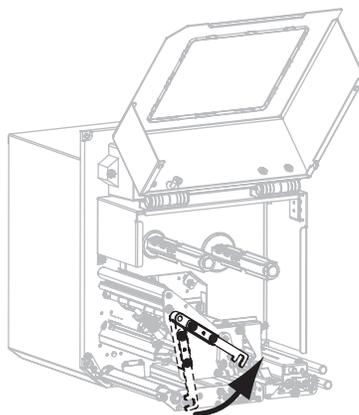
リボンと用紙をセットするには、次の手順を実行します。

### リボンの装着

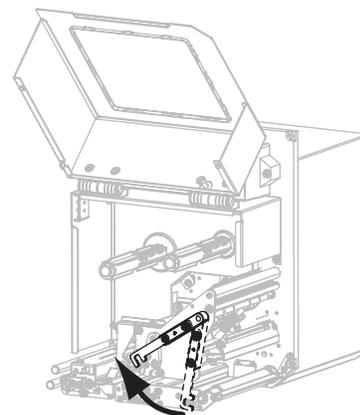


1. **注意**・印字ヘッドは高温になるため、火傷を引き起こす危険があります。印字ヘッドが冷却するまで時間をおいてください。

印字ヘッド・リリース・ラッチを Open の位置に回します。



左勝手 (LH)

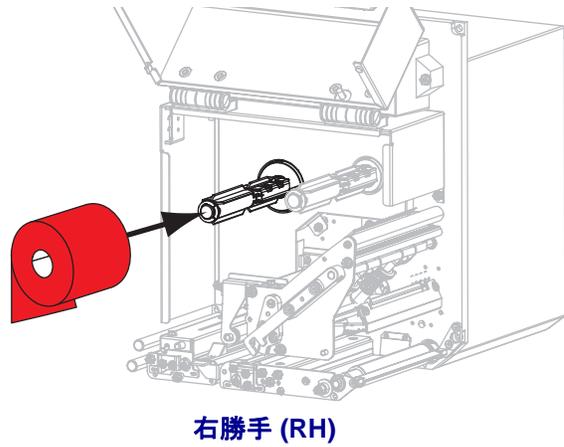
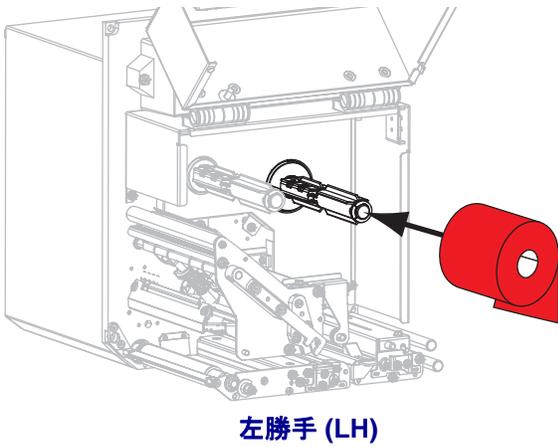


右勝手 (RH)

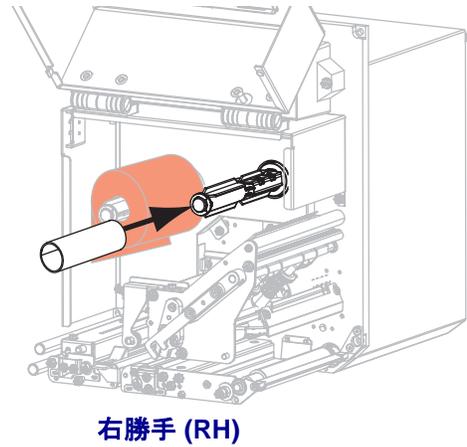
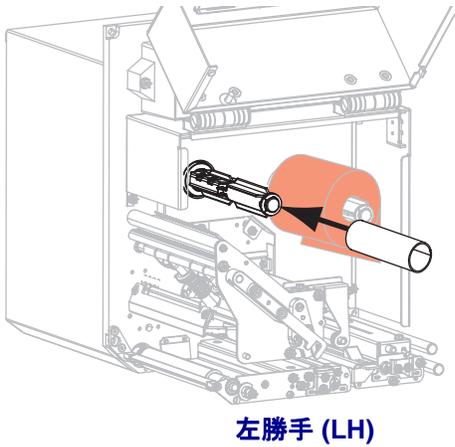
2. 図が示す方向にリボン・ロールを引き出して位置を定めます。



3. リボンをリボン・サプライ・スピンドルにセットします。ロールを一番奥まで押します。



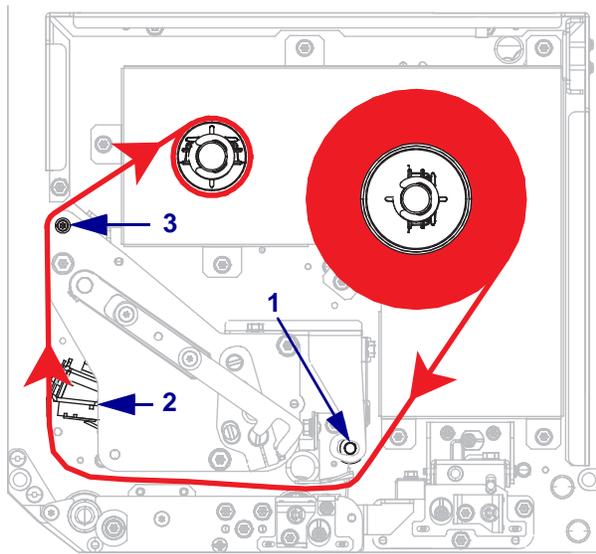
4. 空のリボン巻芯をリボンの巻き取りスピンドルに載せます。巻芯を一番奥まで押します。



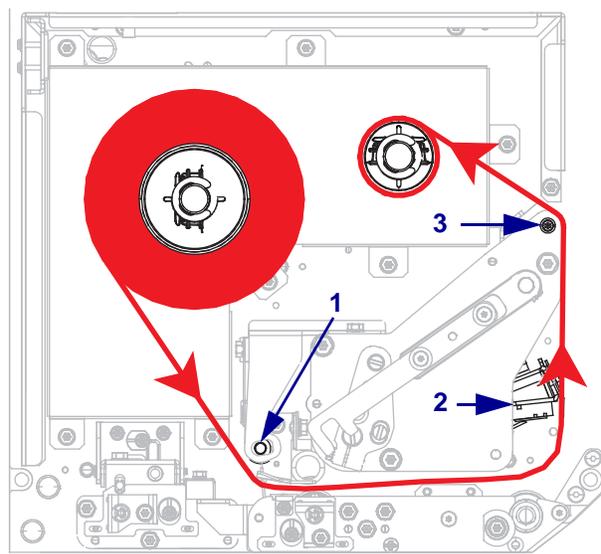


5. **注意**・印字ヘッドは高温になるため、火傷を引き起こす危険があります。印字ヘッドが冷却するまで時間をおいてください。

下部リボン・ガイド・ローラー (1) の下、印刷ヘッド・アセンブリ (2) の下、上部リボン・ガイド・ローラー (3) の上にリボンを通します。

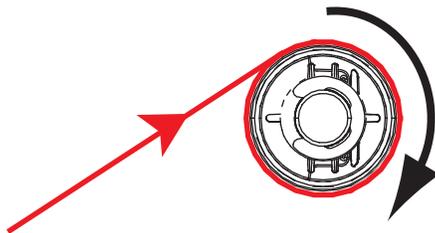


左勝手 (LH)

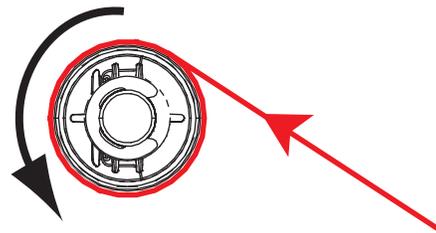


右勝手 (RH)

6. リボンをリボン巻き取りスピンドルの巻芯に巻きつけます。



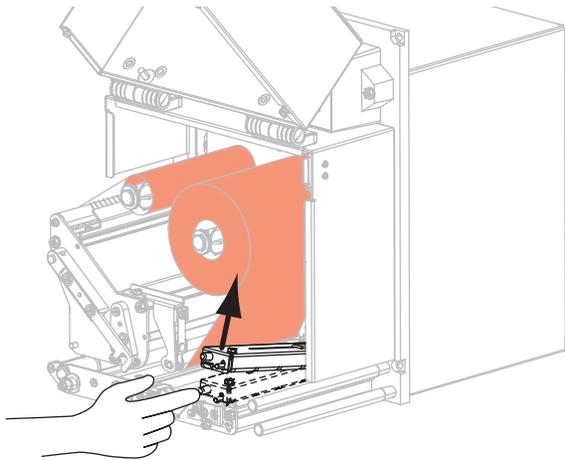
左勝手 (LH)



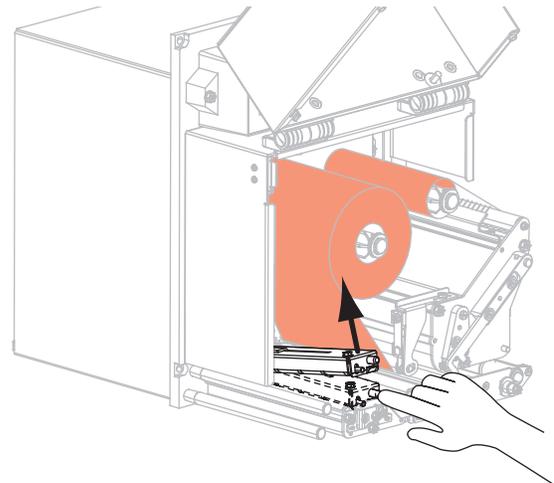
右勝手 (RH)

### 用紙のセット

7. アプリケーターの用紙サプライ・リールに用紙をセットします ( 詳細はアプリケーターのマニュアルを参照 )。
8. ピンチ・ローラー・アセンブリのリリース・ボタンを押してください。アセンブリが上がるようにします。

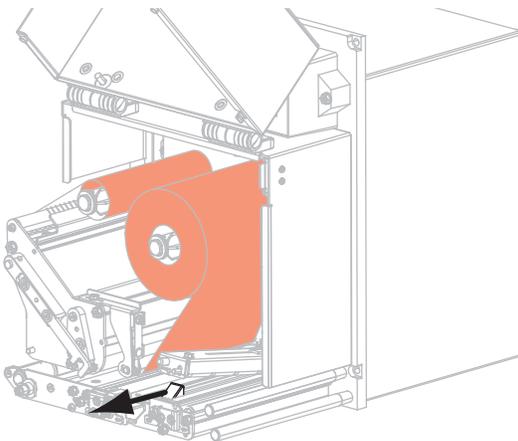


左勝手 (LH)

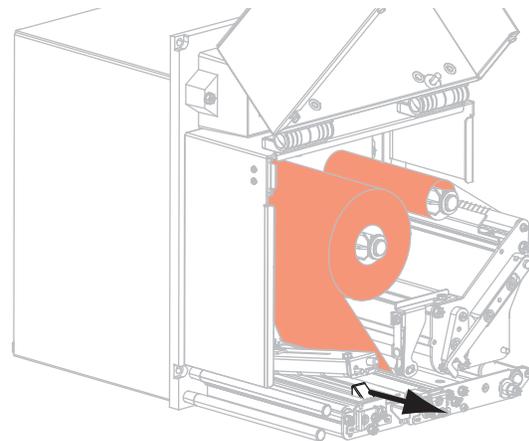


右勝手 (RH)

9. 用紙ガイドを完全に引き出します。

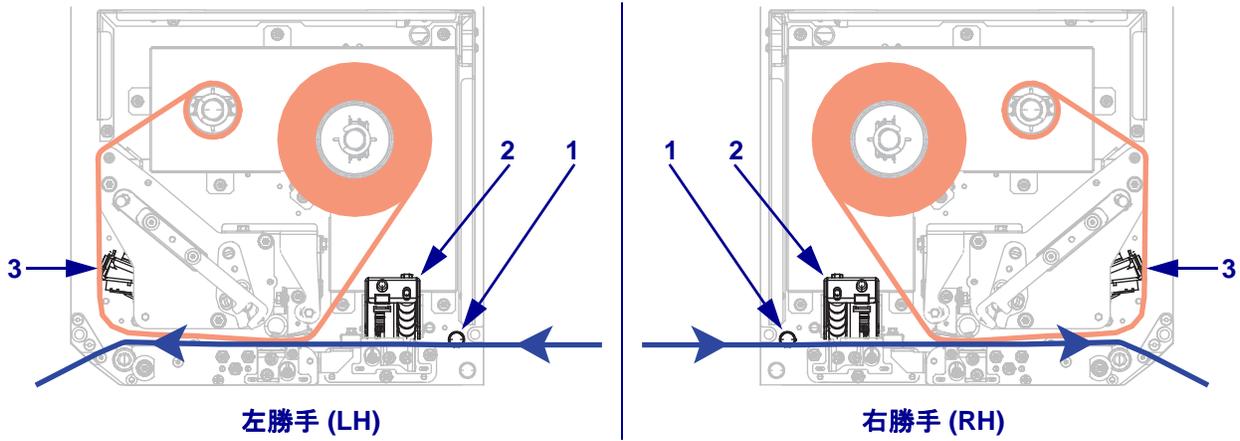


左勝手 (LH)

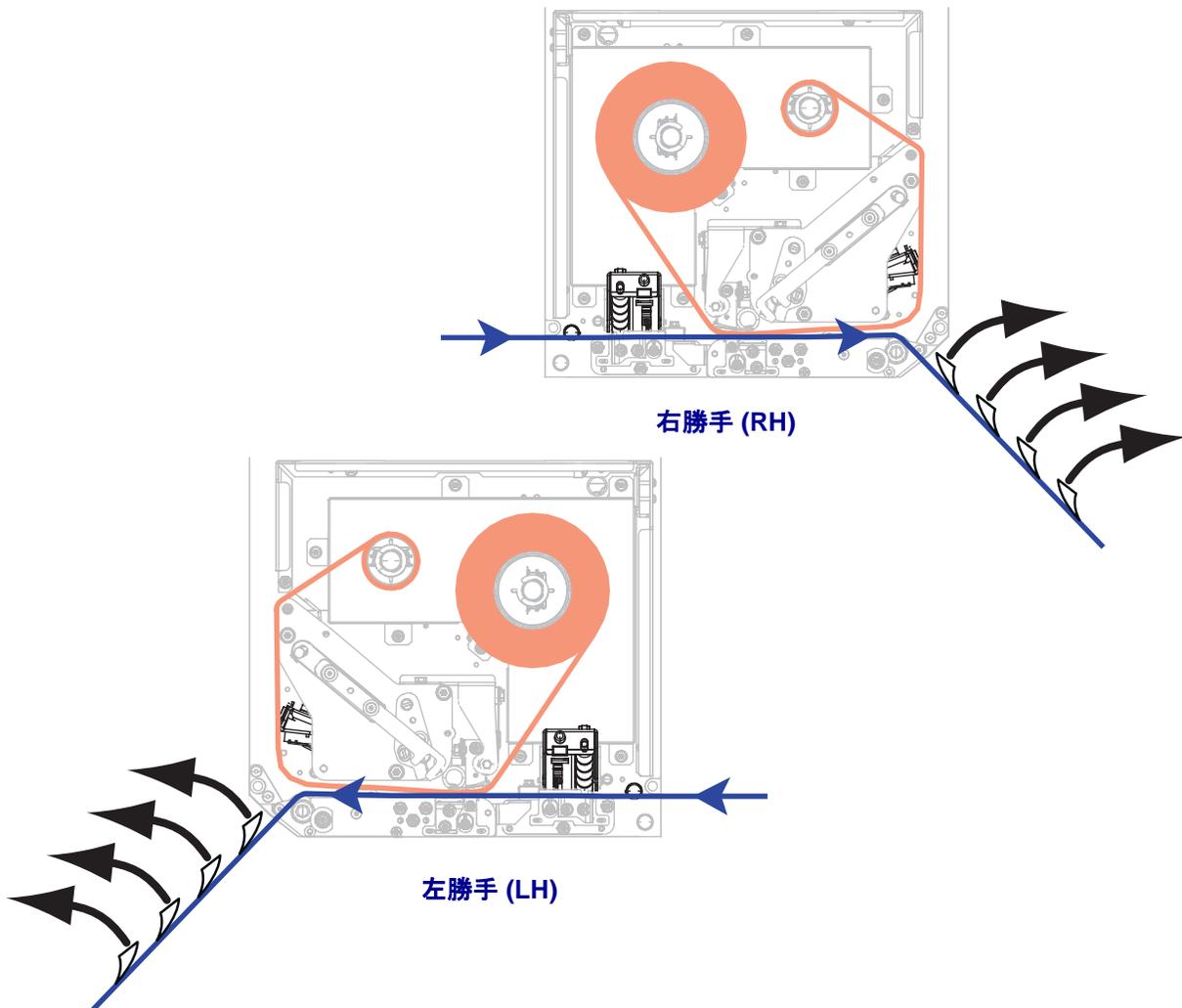


右勝手 (RH)

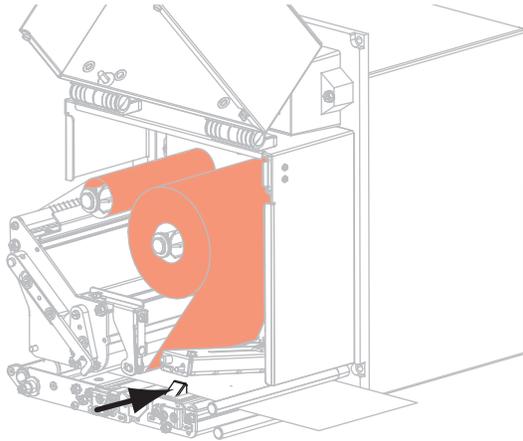
10. 上部ガイド・ポスト (1) の下、ピンチ・ローラー・アセンブリ (2) の下、印字ヘッド・アセンブリ (3) の下に用紙を通します。



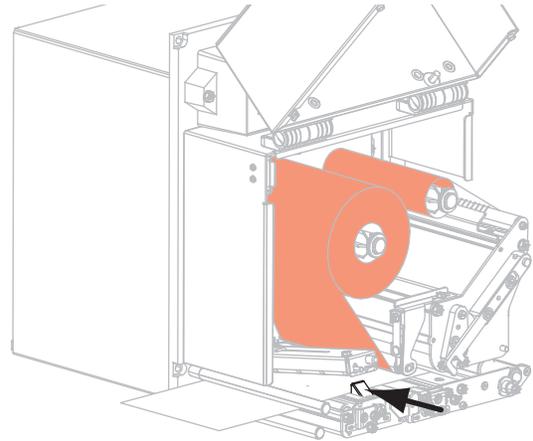
11. 用紙を剥離バーより約 75 cm (30 インチ) 長く引き出します。露出した部分のライナーからラベルを剥がし、廃棄します。



12. 用紙ガイドを動かし、用紙の端に軽く触れるようにします。

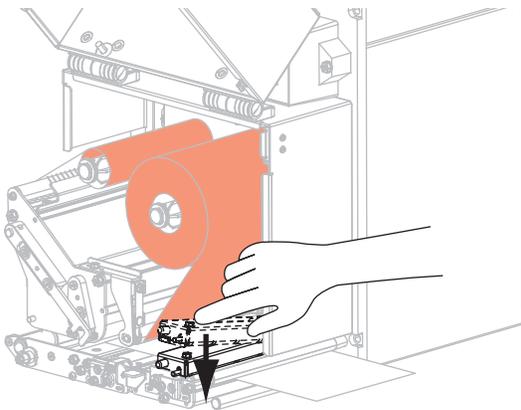


左勝手 (LH)

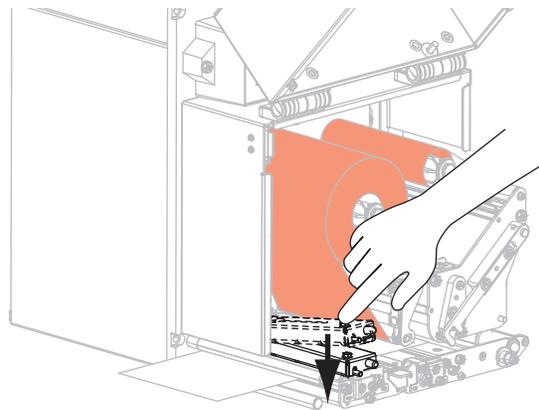


右勝手 (RH)

13. ピンチ・ローラー・アセンブリが閉じてロックされるまで、アセンブリを押し下げます。

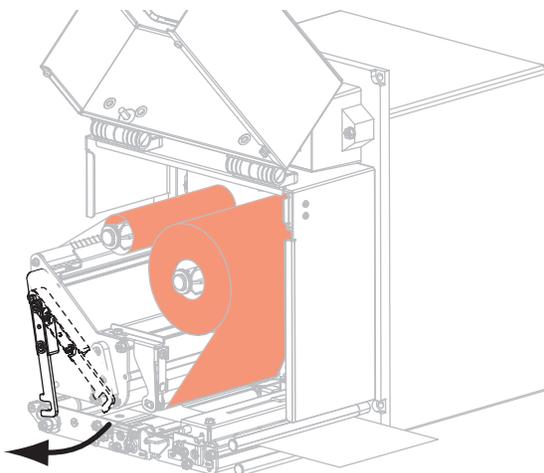


左勝手 (LH)

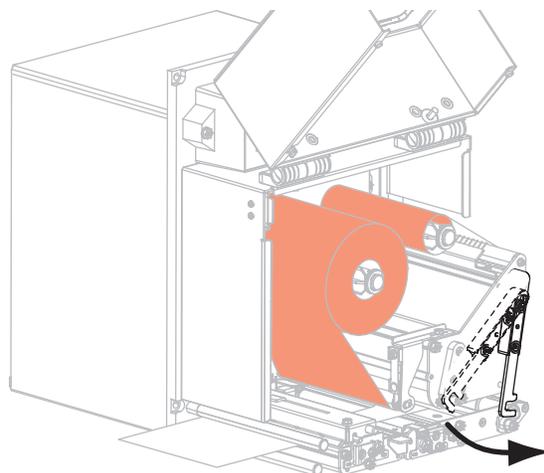


右勝手 (RH)

14. 印字ヘッド・リリース・ラッチを回転させて閉じます。

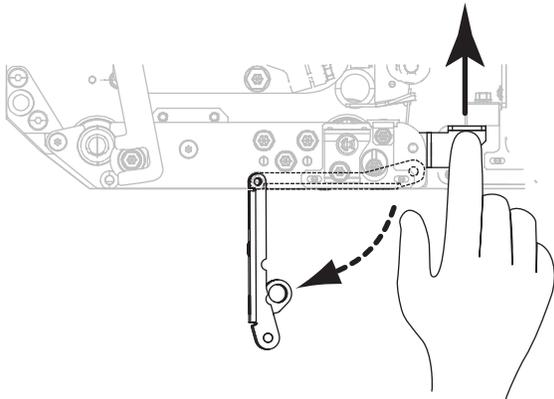


左勝手 (LH)

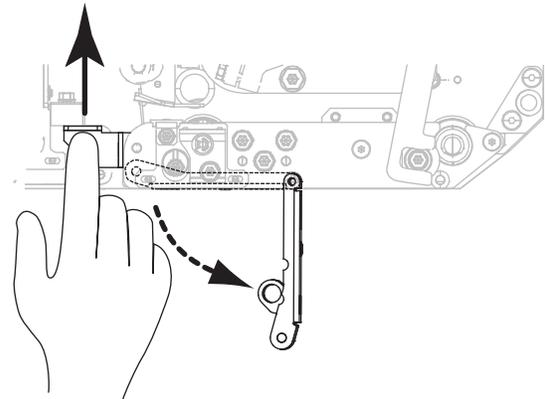


右勝手 (RH)

15. 剥離ローラー・ラッチを上げて、剥離ローラー・アセンブリが下に旋回するようにします。



左勝手 (LH)

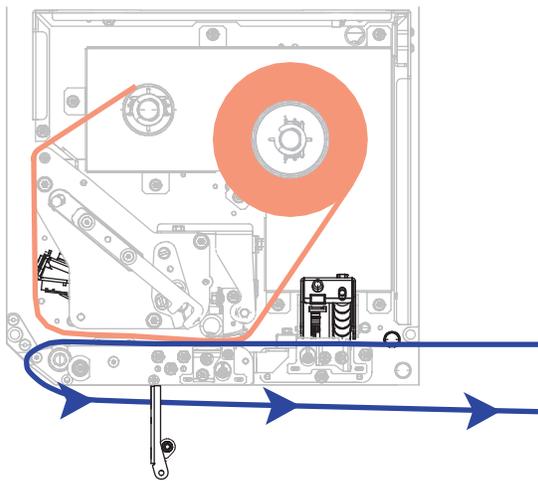


右勝手 (RH)

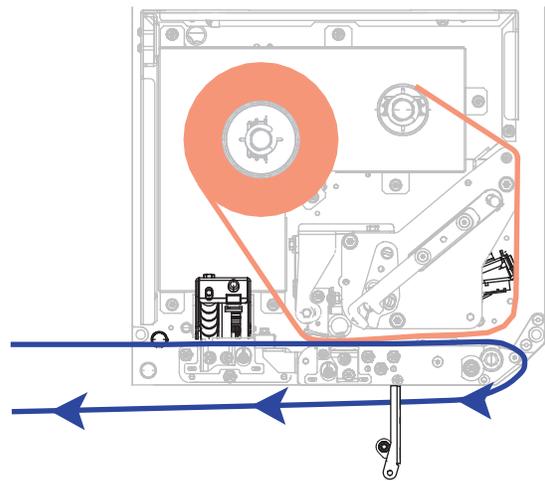
16. 剥離バーの周り、プラテン・ローラーの下、剥離ローラー・アセンブリの中にライナーを通します。



**重要**・アプリケーションにエア・チューブがある場合は、エア・チューブと剥離バーの間にライナーを通してください。ライナーをエア・チューブの上に通してはいけません。

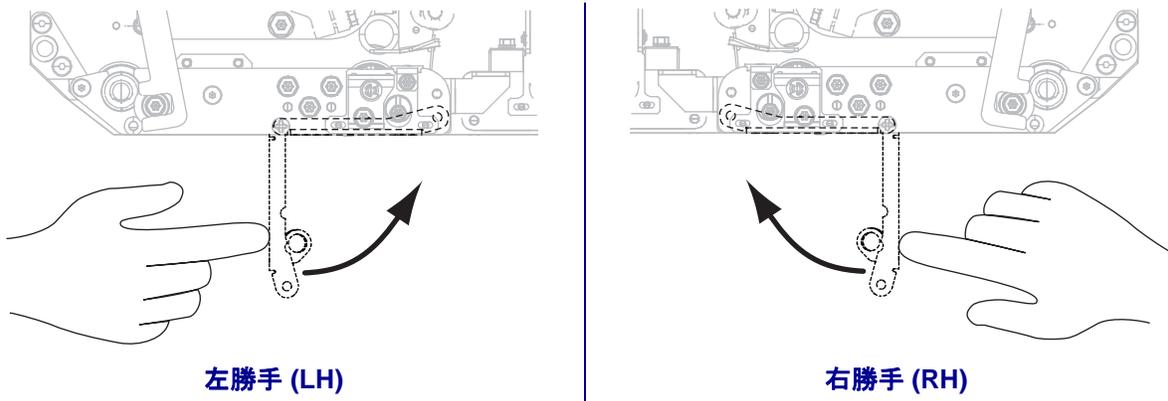


左勝手 (LH)



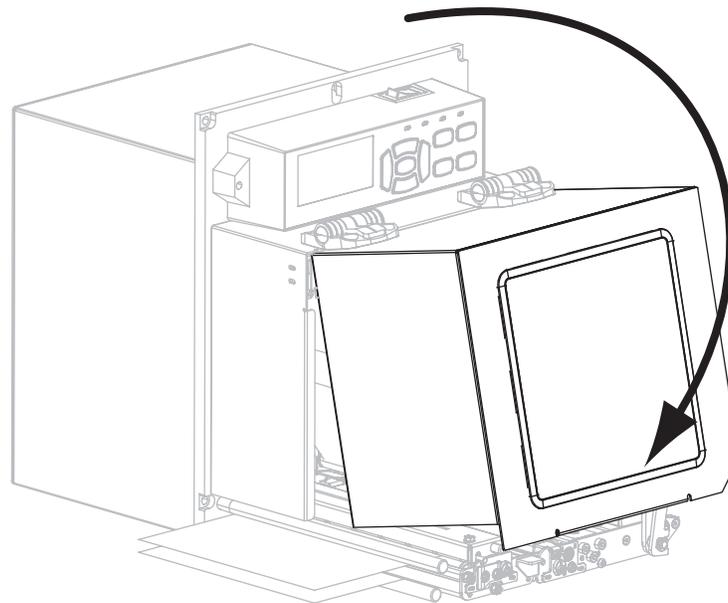
右勝手 (RH)

17. 剥離ローラー・アセンブリを上回転させて、閉じた状態でロックします。



18. アプリケーターの巻き取りスピンドルの回りに用紙ライナーを通します (アプリケーションのマニュアルを参照)。

19. 用紙ドアを閉じます。

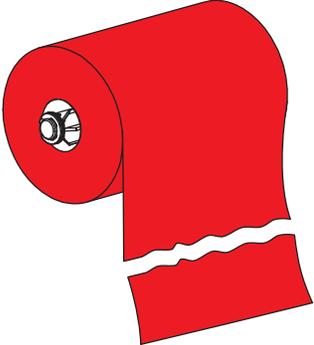


## 使用済みリボンの取り外し

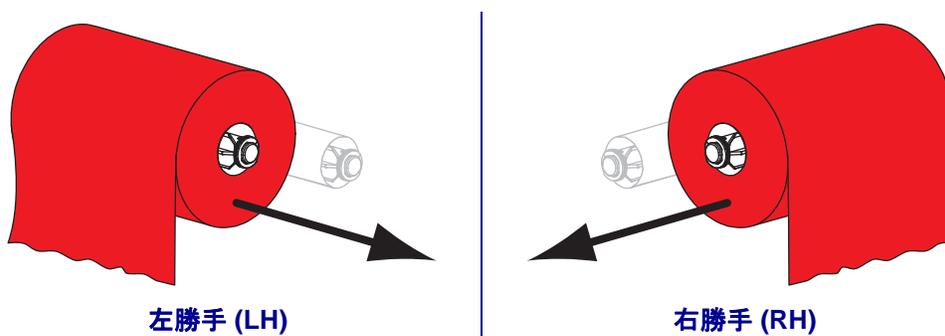
リボンのロールを交換する場合には、必ずリボン巻き取りスピンドルから使用済みリボンを取り外してください。

使用済みのリボンを取り外すには、次の手順を実行します。

1. リボンの残りの有無に応じて、次のように操作します。

リボンの跡	操作
なし	手順 2 に進みます。
あり	<p>a. リボン巻き取りスピンドルの手前でリボンを切り離します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>左勝手 (LH)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>右勝手 (RH)</p> </div> </div> <p>b. 手順 2 に進みます。</p>

2. 使用済みリボンと巻芯をリボン巻き取りスピンドルからスライドさせて取り出します。



3. 使用済みのリボンを廃棄します。リボン・サプライ・スピンドルの空の巻芯は、リボン巻き取りスピンドルに戻して再利用することもできます。